

2024 年度 授業計画(シラバス)

| 学 科 | 医療心理科 | | 科 目 区 分 | 専門分野 | 授業の方法 | 講義 |
|--|--------|-------------|--|------|------------------------|---------------|
| 科 目 名 | 心理特論XI | | 必修/選択の別 | 必修 | 授業時数(単位数) | 30 (2) 時間(単位) |
| 対 象 学 年 | 3年 | | 学期及び曜時限 | 後期 | 教室名 | |
| 担 当 教 員 | 藤村 泰王 | 実務経験とその関連資格 | 精神保健福祉士・公認心理師の資格を取得し、精神科心療内科でのケースワーカーとしての勤務経験、就労継続支援B型事業所での勤務経験がある | | | |
| 《授業科目における学習内容》 | | | | | | |
| ひきこもり、不登校、若年無業者について理解し、その支援の実際を学ぶ | | | | | | |
| 《成績評価の方法と基準》 | | | | | | |
| 試験70%、出席20%、平常点10%とします。その他、提出物や理解度チェックなども加味します。 | | | | | | |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》 | | | | | | |
| テキストは用いず、適宜資料を配布します。 | | | | | | |
| 《授業外における学習方法》 | | | | | | |
| 板書や配布資料を自分なりに清書し、分からないところは教科書やインターネットで調べる。 | | | | | | |
| 《履修に当たっての留意点》 | | | | | | |
| ひきこもり、不登校、若年無業者について理解し、その支援の実際を学ぶために、積極的に新聞や報道に触れるなどして準備を進めて下さい。 | | | | | | |
| 授業の方法 | 内 容 | | | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 | |
| 第1回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | ひきこもり・不登校・若年無業者について説明できるようになる | 配布資料 | ひきこもり等についてインターネット等で調べる | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 授業ガイダンス、ひきこもり等とは | | | |
| 第2回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | ひきこもりについて説明できるようになる | 配布資料 | 前回の授業の復習、配布資料を整理しておくこと | |
| | | 各コマにおける授業予定 | ひきこもりの概念、状態、背景 等 | | | |
| 第3回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 不登校について説明できるようになる | 配布資料 | 前回の授業の復習、配布資料を整理しておくこと | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 不登校の概念、状態、背景 等 | | | |
| 第4回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 若年無業者について説明できるようになる | 配布資料 | 前回の授業の復習、配布資料を整理しておくこと | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 若年無業者の概念、状態、背景 等 | | | |
| 第5回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 支援施設の役割について | 配布資料 | 前回の授業の復習、配布資料を整理しておくこと | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 子ども・若者に対する支援施設とその役割 | | | |

| 授業の方法 | | 内 容 | | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 |
|-------|------|-------------|-----------------------------------|------|------------------------|
| 第6回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | ひきこもり等に対するアウトリーチについて説明できるようになる | 配布資料 | 前回の授業の復習、配布資料を整理しておくこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | ひきこもり等に対するアウトリーチ 等 | | |
| 第7回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | ひきこもりの支援について説明できるようになる | 配布資料 | 前回の授業の復習、配布資料を整理しておくこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | ひきこもり支援の概要、支援内容 | | |
| 第8回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 不登校の支援について説明できるようになる | 配布資料 | 前回の授業の復習、配布資料を整理しておくこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 不登校支援の概要、支援内容 | | |
| 第9回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 若年無業者の支援について説明できるようになる | 配布資料 | 前回の授業の復習、配布資料を整理しておくこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 若年無業者支援の概要、支援内容 | | |
| 第10回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | ひきこもり・若年無業者に対する就労支援について説明できるようになる | 配布資料 | 前回の授業の復習、配布資料を整理しておくこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | ひきこもり・若年無業者への就労支援 | | |
| 第11回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | ひきこもり等の家族支援について説明できるようになる | 配布資料 | 前回の授業の復習、配布資料を整理しておくこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 家族に対する支援の必要性、目的 | | |
| 第12回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | ひきこもり等の家族支援について説明できるようになる | 配布資料 | 前回の授業の復習、配布資料を整理しておくこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 家族に対する支援内容 | | |
| 第13回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | ひきこもり等の支援について説明できるようになる | 配布資料 | 前回の授業の復習、配布資料を整理しておくこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | ひきこもり等に対する支援の演習 | | |
| 第14回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | ひきこもり等の支援について説明できるようになる | 配布資料 | 前回の授業の復習、配布資料を整理しておくこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | ひきこもり等に対する支援の演習 | | |
| 第15回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 学習範囲を総合的に振り返り、自分なりに要所を説明できるようになる。 | 配布資料 | テストに備えこれまでの復習を行っておくこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 学習範囲を総合的に振り返る 不十分な箇所は補完する。 | | |